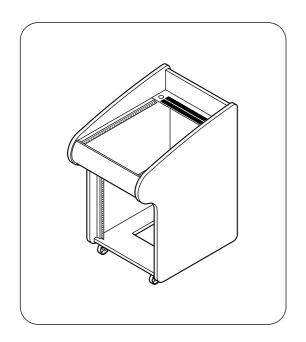


取扱説明書

木製ラック

WR-330W (オフホワイト) WR-330B (黒)



このたびは、TOA木製ラックをお買い上げいただき、 まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目 次

安全上のご注意2	引き出しパネルの取り付けかた
概 要3	ノックアウト穴の使いかた
内容物をお確かめください3	ノックアウト穴の加工のしかた
各部の名称と外観寸法図4	サイドテーブルを取り付けるとき
機器の収納スペース5	BNC コネクターを取り付けるとき1(ラックを連結するとき1)
背面パネルの取り外し・取り付けかた	通線口をラックの側面に設けるとき ········ 1
取り外しかた	中継端子パネルの使いかた
取り付けかた6	仕 様
ブランクパネルの取り付けかた7	別売品
ガイドレールの取り付けかた8	

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ●お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号



行為を強制する記号



強制

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定 される内容を示しています。

収納する機器は各25 kg、合計80 kg以下とする

各収納機器は25 kg以下、かつ総積載荷重は80 kg以下にしてください。 この重量を超えると、ラックが破損し、けがの原因となります。



各部のボルト、ナット類は確実に締め付ける

ゆるんでいると、落下して、けがの原因となります。



強制

組み合わせは指定のものを使用する

ガイドレール、サイドテーブルは指定のものを使用してください。 指定以外の組み合わせで使用すると、落下して、けがの原因となります。



強制

倒したり、起こしたりする作業は2人以上で行う

ラックを倒した状態で、下収納部に機器を取り付けるときは、この注意を守ってください。



強制

1人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となります。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容 および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

通風口をふさがない

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



禁止

転倒・移動防止の処置をする

安定したところに据え付け、キャスターのストッパーをロックしてください。 守らないと、倒れたり、動いたりして、けがの原因となることがあります。



強制

開梱や持ち運びは2人以上で行う

1人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となることがあります。



強制

上に重いものを置かない

ラックのバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容 および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

製品の上に乗らない

ラックに乗ったり、ぶら下がったりしないでください。 倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

移動は転倒しないように支えながら行う

移動時にはキャスターのストッパーを解除してください。 特に、スムーズに移動できない床面の場合には、しっかりと支えてください。 守らないと、倒れてけがの原因となることがあります。



強制

概要

この木製ラックは EIA 規格に適合しており、水平操作部と下収納部に各 14U サイズ*の機器収納スペースがあります。

水平操作部に別売のブランクパネルWR-330BKを取り付けると、水平操作部をテーブルとして使用することができます。

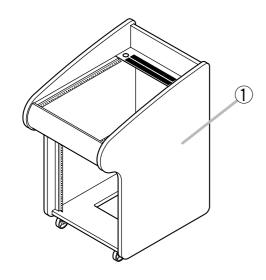
下収納部には、別売のガイドレール YA-706 とガイドレール取付金具 YA-706AT を使用して、重量のある機器を取り付けることができます。

両側面にはノックアウト穴を設けており、サイドテーブルWR-310ST(別売品)やワイヤレスアンテナ用BNCコネクターの取り付け、ラックの連結、および側面からの通線ができます。

* 1U サイズ = 44.5 mm (基準サイズ)

内容物をお確かめください

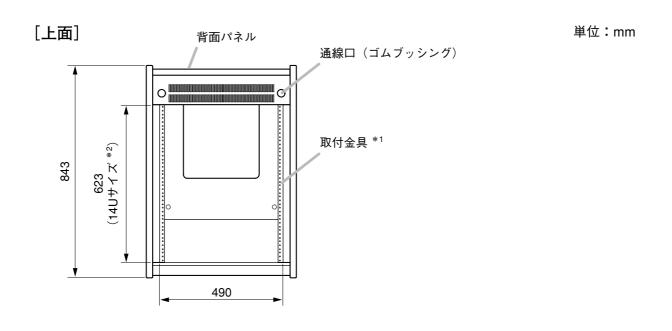
ご使用の前に、内容物をお確かめください。

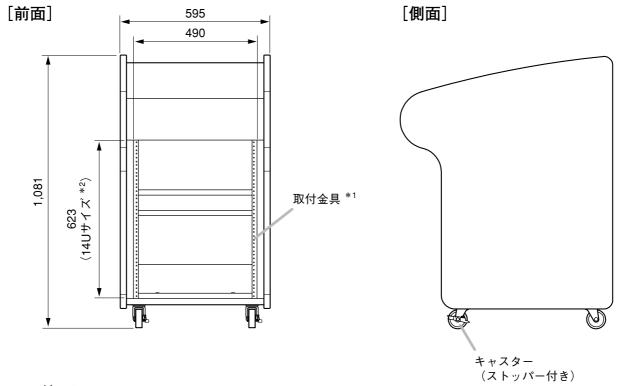




番号	部品名	数量
1	本体	1
2	取扱説明書 (本書)	1

各部の名称と外観寸法図





^{*1} 取付金具には、ねじが切られていません。 当社ラックマウント機器に付属のセルフタップねじをご使用ください。

^{*2 1}Uサイズ = 44.5 mm(基準サイズ)

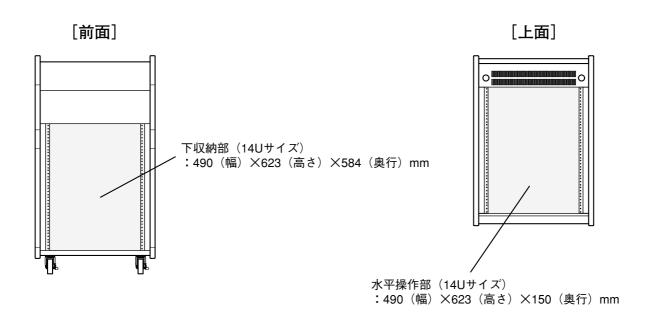
機器の収納スペース

この木製ラックには、前面の下収納部と上面の水平操作部に各 14U サイズ*の機器収納スペースがあります。 機器をラックに取り付けるときは、背面パネルを外して行ってください。 また、下収納部に取り付けるときは、ラックの取付面が水平になるように倒して行ってください。

* 1U サイズ = 44.5 mm (基準サイズ)

▲ 警告

- 各収納機器は 25 kg 以下、かつ総積載荷重は 80 kg 以下にしてください。 この重量を超えると、ラックが破損し、けがの原因となります。
- ●倒したり、起こしたりする作業は2人以上で行ってください。 1人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となります。



● 使用上のご注意

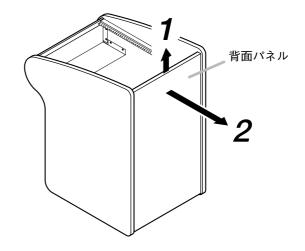
- ●機器の取り付けは、段ボールなどの作業用マットの上で行い、床や製品を傷付けないようにしてください。
- パワーアンプを収納するときは、熱による故障を防止するため、アンプユニットの上下に別売のパーフォレイテッドパネルを取り付けてください。
- パワーアンプなど発熱量が多く、放熱を必要とする機器は上段の位置に、デジタルプロセッサーなど熱による影響を受けやすい機器は下段の位置に収納してください。
- ラックおよび収納機器を清掃するときには、収納機器の電源を切ってから、乾いた布でふいてください。 また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・化学ぞうきん などは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。

背面パネルの取り外し・取り付けかた

工場出荷時、背面パネルは取り付けられた状態です。 下収納部に機器を取り付けるときやケーブルの接続・処理を行うときは、背面パネルを取り外してください。

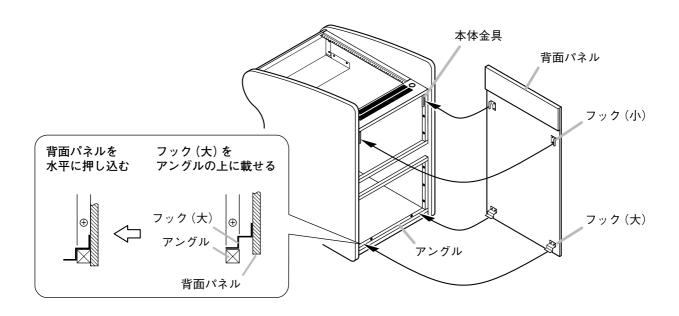
■ 取り外しかた

- **1 背面パネルを持ち上げる**。 矢印方向に止まるまで、持ち上げます。
- **2** 背面パネルを手前に引き出す。 「背面パネルの取り外しが完了」



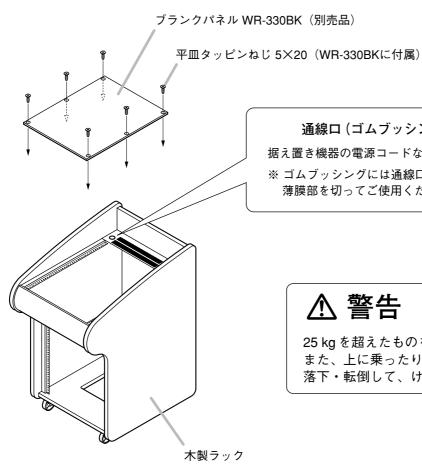
■ 取り付けかた

背面パネルのフック (大) を本体のアングルに載せた後、水平に押し込む。 背面パネルのフック (小) が、本体金具にはまっていることを確認してください。



ブランクパネルの取り付けかた

水平操作部に機器を載せて使用する場合は、別売のブランクパネル WR-330BK を取り付けてください。



通線口(ゴムブッシング):左右2カ所

据え置き機器の電源コードなどの通線口です。

※ ゴムブッシングには通線口が開いていませんので、 薄膜部を切ってご使用ください。

▲ 警告

25 kg を超えたものを載せないでください。 また、上に乗ったりしないでください。 落下・転倒して、けがの原因となります。

ガイドレールの取り付けかた

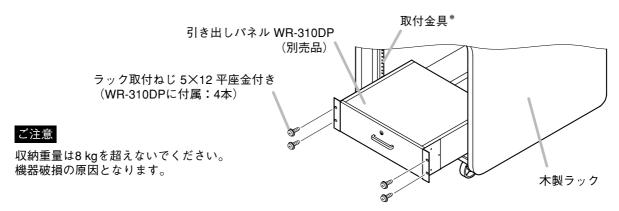
下収納部に10 kg以上の機器を取り付ける場合は、別売のガイドレールYA-706とガイドレール取付金具YA-706ATを取り付けてください。

メモ

YA-706は、ガイドレール取付金具 YA-706AT と組み合わせて使用します。
 1組の YA-706ATには、YA-706 を 9 組取り付けることができます。
 ガイドレール取付金具 YA-706AT (別売品)
※ 金具は4本1組です。
 バねじM6×16
(YA-706ATに付属:8本)
 ガイドレール YA-706 (別売品)
※ 金具は2本1組です。
 平座金M4用
(YA-706に付属:4枚)
 タッピンねじ4×10
(YA-706に付属:4本)

引き出しパネルの取り付けかた

書類、マイクロホン、付属品など小物を収納したい場合は、別売の引き出しパネル WR-310DP を取り付けてください。

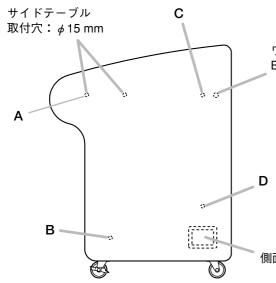


^{*} 取付金具には、ねじが切られていません。 WR-310DPに付属のラック取付ねじ 5×12(セルフタップねじ)をご使用ください。

ノックアウト穴の使いかた

ラックの両側面にはノックアウト穴を設けています。

サイドテーブルやワイヤレスアンテナ用 BNC コネクターの取り付け、ラックの連結、および側面からの通線など使用状況に合わせて、ノックアウト穴を加工してください。



ワイヤレスアンテナ用 BNCコネクターの取付穴:φ21 mm

> ※ A~Dの穴は、ラックを連結するときに使用します。 下表を参照して、正しく加工してください。

連結機種	使用する穴	穴径
WR-330W (B) を2台、または WR-330W (B) とWR-310W (B)	A ~ D	φ 15 mm

側面の通線口:130(幅)×100(高さ)mm

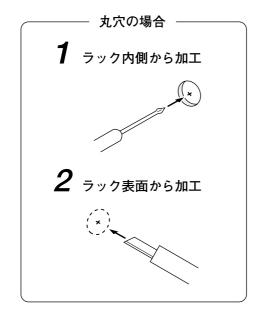
■ ノックアウト穴の加工のしかた

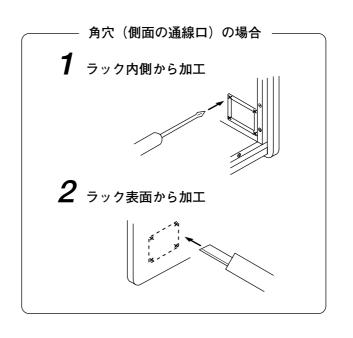
1 ラックの内側から、キリなどの先のとがったもので表面に届く目印を付ける。

ご注意

大きな穴を開けると、表面の化粧材がはがれることがありますので、注意してください。

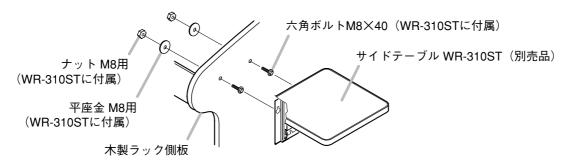
2 ラックの表面から穴を開ける。 カッターなどで、ノックアウト穴に沿って化粧材を切り取ります。





■ サイドテーブルを取り付けるとき

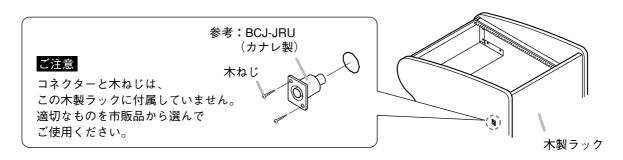
ラックの右または左側面に原稿などを置く場合は、別売のサイドテーブルWR-310STを取り付けてください。



※ 詳細はWR-310STに付属の取扱説明書をご覧ください。

■ BNC コネクターを取り付けるとき

ラックにワイヤレスシステムを組み込む場合は、右または左側面にワイヤレスアンテナ用 BNC コネクターが取り付けできます。



■ ラックを連結するとき

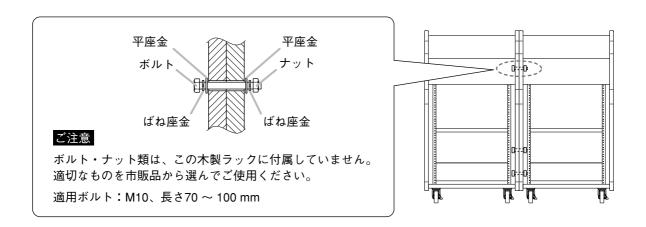
木製ラックWR-330W(B)を2台、またはWR-330W(B)とWR-310W(B)を連結できます。 ※ 使用するノックアウト穴は、P.9「ノックアウト穴の使いかた」を参照してください。

ご注意

無理な力がかかり、ラック破損の原因となりますので以下の点にご注意ください。

- ●2台を超える連結はしない。
- ●連結した状態で移動するときは、ラック2台を同時に押す。

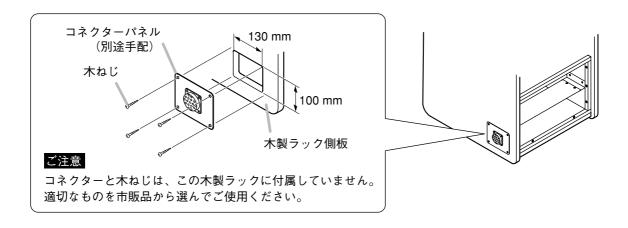
[WR-330W(B)2台を連結した例]



■ 通線口をラックの側面に設けるとき

ラックの右または左側面からの配線やラック連結時の渡り配線をするときに使用します。

[コネクターパネルを使用した例]

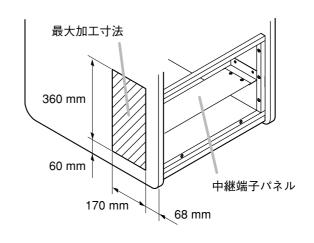


● ノックアウト穴(130×100 mm)より大きな穴を開けるとき

ラック側面にノックアウト穴より大きな穴が必要なときは、下図の寸法を守って加工してください。

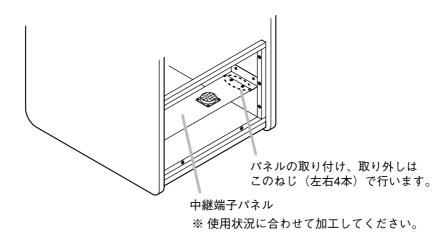
ご注意

最大加工寸法は170(幅)×360(高さ)mmです。 この場合、ラック内部に固定の中継端子パネルは使用 できませんので、取り外してください。



中継端子パネルの使いかた

中継端子用パネルとして使用します。



品				番	WR-330W	WR-330B
仕		上		げ	オフホワイト、コート紙貼	黒、コート紙貼
有	効	内	寸	法	水平操作部(14U サイズ* ¹):490(幅) 下収納部(14U サイズ* ¹) :490(幅)	
寸				法	595(幅)× 1,081(高さ)× 843(奥行)mm	
質				量	45 kg	
静	耐	Ī	苛	重	各ラックマウント機器 : 25 kg 以下 水平操作部(WR-330BK 使用時) : 25 kg 以下 総積載耐荷重 : 80 kg 以下	

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 別売品

ガイドレール : YA-706 * ² ガイドレール取付金具 : YA-706AT * ³ サイドテーブル : WR-310ST 引き出しパネル : WR-330BK : WR-330BK

- * 1 1U サイズ = 44.5 mm (基準サイズ)
- *2 YA-706 は、ガイドレール取付金具 YA-706AT と組み合わせて使用してください。
- *31組のYA-706ATには、YA-706を9組取り付けることができます。

TOA お客様相談センター

商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く) フリーダイヤル **0120-108-117** ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOAホームページをご確認ください。

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。